

授業科目 母性看護学概論	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前 / 後
				1年次/後期
講義のねらい	1 母性看護の対象を理解し、母性看護の意義と役割について理解する。 2 女性を取り巻く社会の現状を理解し、制度の活用や法律と関連して母性看護を学ぶ。 3 母性保健活動を通して母性の健康保持・増進への援助について学ぶ。			
授業形態	講義・演習			
講義内容	1 母性看護の概念 1) 母性看護の基盤となる概念 2) 母性看護の対象 3) 母性看護における倫理 4) 母性看護に関する組織と施策と法律 2 人間の性と生殖 1) 人間の性と生殖 2) 人の発生と遺伝的要素 3 母性看護の変遷と展望 1) 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 4 女性のライフサイクル各期における看護 1) ライフサイクルにおける女性の健康と看護の必要性 2) ライフサイクル各期にまたがる健康問題と看護 5 母性看護と生命倫理 1) 母性看護における倫理 〈教育方法〉 母性をとりまく現状の課題(「人工妊娠中絶」「出生前診断」など)についてグループワークを行う			
教科書	系統看護学講座 専門分野 母性看護学① 母性看護学概論 (医学書院)			
参考文献	3 必要に応じて資料を配付する			
評価方法	終講試験 100点			
備考欄	<ul style="list-style-type: none"> ・解剖生理学、生物学、小児看護概論が終了していること ・この授業では個人の考えやグループ間での意見交換を積極的に行っていくこと ・教員とのコンタクトは授業終了後または終講後に案内する 			